

2012年度「北海道自治体学会 総会&政策シンポジウム」開催のご案内

★政策シンポジウム 『地域活性化のための現場力』

【趣 旨】

人口減少や後期高齢者の増加、限界集落の発生、地域経済の低迷、災害への備えなど、地域が直面している課題は多様化、複雑化しています。一方、行財政改革や税収減に伴う自治体の財源不足、職員数の減少、地域主権改革に伴う権限委譲、業務量の増加など、自治体を取り巻く環境はますます厳しくなっています。

こうした状況において、地域課題の解決のためには、企画立案、政策法務理解、資金調達能力といった職員の業務スキルの向上はもちろんですが、議会との意識共有、市民やNPO等の市民活動団体との協働、民間企業など経済界との連携も求められていることから、自治を支える“地域の総合的な現場力”をテーマに、シンポジウムを開催します。

○日 時 2012年5月26日(土) 10:00~17:00 (9:30 開場)

○会 場 札幌市教育文化会館 4階「講堂」(札幌市中央区北1条西13丁目)

※地下鉄東西線西11丁目駅(1番出口)から徒歩5分

○定 員 150名

○参加費 ①シンポジウム・・・会員は無料(要申込・参加券持参)

一般1,000円、学生500円(いずれも要申込)

②参加者交流会・・・3,000円(18:00~19:30(開場17:45)、要申込)

※会場「イタリアンカフェ BECCO」(北1条西6丁目 アーバンネット札幌ビル1階)

【プログラム】

<総 会> 10:00~10:40 ※参加は会員のみ

<シンポジウム> 10:45~17:00

◆研究会報告 10:45~12:15

現場での具体的な課題として当学会が取り組む研究会の状況を報告します。

①公契約条例研究会(仮称)《官制ワーキングプア、政策目的入札改革》

②集落の再生を考える研究会(仮称)《少子高齢化に伴い小規模分散型の集落が直面する課題》

◆昼休み 12:15~13:15

◆基調講演 13:15~14:40

「なぜ、汗してもまちは活性化しないのか？」

数々の地域課題に取り組んできた実践事例と課題解決のヒントを通じ、地域へエールを送ります。

□講師：木村 俊昭 さん(東京農業大学教授、内閣官房 地域活性化伝道師)

◆パネルディスカッション 14:50~16:50

「地域の総合的な現場力のあり方を考える」

□パネリスト：青山 剛 さん(室蘭市長)

山本 進 さん(東神楽町長)

星 貢 さん(運営委員、御用聞きわらび事務局長)

□コーディネーター：石井 吉春(代表運営委員、北海道大学公共政策大学院)

◆閉会 17:00

【参加申込方法】

当学会ホームページの専用フォームからお申し込みできます。

FAX、Eメール、官製ハガキの場合は、下記の①~⑥を記入の上お申し込みください。

①氏名 ②住所 ③電話番号 ④会員・非会員(一般・学生)の別 ⑤交流会出席の有無

⑥総会出席の有無(会員のみ)

【参加申込先】

[ホームページ] <http://i-cis.com/jichi>

[FAX] 011-299-6941 【Eメール】 jichigakhok@yahoo.co.jp

[ハガキ] 〒060-0906 札幌市東区北6条東3丁目3-1 LC北六条館6F

北海道NPOサポートセンター内 北海道自治体学会事務局あて

[申込期限] 2012年5月21日(月) 必着

※申込期限前でも定員に達し次第、締め切ります。

[お問合せ先] 電話 011-299-6940(平日10時~18時) 又は上記Eメールアドレスへ

※内容の一部を変更する場合がありますのでご了承ください。